

明石市チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助金 事業計画書

1. 申請者の概要

明石市チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助金
審査要領の審査基準に記載された項目や着眼点を押さ
えて、記入してください。

企業名(屋号)			
本社所在地 <small>(本社が市外の場合、市内の支社所在地も併記)</small>			
代表者 <small>(職・氏名)</small>			
資本金		開業年月日	年 月 日
従業員数	正規 名、パート	名、アルバイト	名、その他 名
業種			
連絡先	部署	担当者名	
	電話	FAX	
	E-mail		

※創業の場合は開業後の予定を記載(ただし連絡先は現在繋がるもの)

2. 企業内容 ※現在の事業内容など

企業概要	現在の事業内容など簡潔に記入してください。
顧客ニーズと市場の動向	顧客(消費者・取引先)が求めている商品・サービスは何か、競合他社の存在や顧客の増減など、これからの市場環境の見通しを記入してください。
自社や自社の提供する商品・サービスの強み	商品・サービスが他社に比べて優れている点を記入してください。
経営方針・目標と今後のプラン	上記に記入した内容を踏まえ、これからの経営方針や目標と今後のプランを記入してください。

3. 事業計画 ※補助申請事業の内容など

(1)事業の名称	
<p>(2)事業の内容</p> <p>※経営方針や目指すべき目標に沿った提案を記載 ※詳細な資料があれば別途添付要</p>	<p>補助事業の取組内容を記入してください。自身(自社)の経営方針や目標に沿った内容で記入してください。</p>
<p>(3)事業の説明(項目別)</p> <p>①期待される事業の効果 (「明石市の認知度等の向上」及び「産業振興等への貢献」について記載)</p>	<p>補助事業を実施することで、明石市の認知度や知名度の向上につながることを記入してください。あわせて、産業振興、地域経済の活性化などにつながることを記入してください。</p>
<p>②事業の新規性・新奇性、又は事業による新たな販路拡大</p>	<p>これまでにない新たな内容や機能、性能、用途などが盛り込まれた取組、又は新たな販路の拡大や開拓につながる取組について記入してください。</p>
<p>③事業に対する創意工夫</p>	<p>これまで自社の取組と違う部分や取組にあたって、工夫した点を記入してください。</p>
<p>④環境への配慮 (SDGsの経済・社会・環境の三側面を踏まえた事業の視点)</p>	<p>社会的な課題の解決につながる取組み(ソーシャルイノベーション)があれば記入してください。</p>
(4)実施スケジュール	<p>スケジュールを記入してください。</p>

※各項目において、本書の記載欄で不足する場合は、枠を広げて記載するか、別途任意様式で作成・提出してください。

※事業計画書は別紙を含めて5ページ以内に収めること。

明石市チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助金
収支予算書

企業名(屋号)	
---------	--

1 収入の部 (単位:円)

区分	収入額	説明
自己資金		様式第1号(補助金交付申請書) 「4 補助金交付申請額」と同じ金額を記入してください。 千円未満切捨て、最大50万円、補助対象経費(税抜)の
市補助金		
その他補助金		
その他 ※借入金など		
計	0	収支の計は一致させること

2 支出の部 (単位:円)

項目	予算額 A	Aのうち消費 税及び地方消 費税 B	予算額(税抜) A-B	内訳・説明 (積算明細など)
補助 対象 経費	機器等購入費		0	
	広報・宣伝費		0	
	ウェブサイト関連費		0	
	展示会等出展費		0	
	旅費		0	
	開発(原材料)費		0	
	資料購入費		0	
	賃借料		0	
	委託費		0	
	その他市長が特に認め る経費		0	
	小計	0	0	0
補助 対象 外 経費			0	
			0	
			0	
	小計	0	0	0
合計	0	0	0	

※収支の計は一致すること。

※補助対象経費は消費税及び地方消費税を除いた額となります。